

<第2回 学校運営協議会報告>

本校制服の改訂についてのメーカーコンペ 1次選考を実施しました。本校制服改訂については、昨年度から検討され、以下の通りのコンセプトが決定し、このためのメーカーコンペを実施しています。

昨年度12月までの決定事項

保護者の経済的負担を最大限に軽減する

- 1 ブレザー・スラックス・スカートは、現在のデザインを踏襲する
価格の高いこの3点については、制服の変更後もリサイクルを可能にすることで、保護者の経済的負担の軽減を図ります。しかしながら、素材や生地を変更するため、細部に現行の制服と多少のデザインの違いがでる可能性があります。
- 2 素材・生地等を変更し、アフターケアの経済的負担を軽減する
家庭で洗濯できるような生地や素材等に変更し、アフターケアの経済的負担を軽減できるようにしたいという方針です。
- 3 夏服・冬服の区別をやめ、オールシーズン生地を採用し価格を下げる
オールシーズン生地を採用することで、制服の価格が下がるなら積極的に採用します。
- 4 女子のスラックスを導入し、スカートとの併用を認める
防寒や防犯、多様性の観点から、女子のスラックスを導入し、スカートとの併用を認めます。
- 5 アクセサリー類（ネクタイ・リボン・ベスト・ボタンなど）を価格とデザインの面から見直します。ニットベストを導入します。

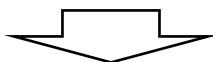


制服見直しのための制服メーカーコンペの公募及びメーカー対象説明会

2月から本校制服を製造するメーカーを公募し、3月には、各企業向けの説明会を実施しました。（感染予防のため、各企業は別日に来校しました）

そして、本校の改訂版制服の取扱希望があった5社のメーカーから、4月中に、提案書が提出されました。

学校運営協議会委員は、その提案書を2週間以上かけて検討しました。



制服メーカーコンペ 1次選考

令和4年5月17日（木）に、学校運営協議会を開催し、制服見直しのための制服メーカーコンペ（1次選考）を実施しました。

提案書を提出した5社から3社を選考しました。今後は、それぞれのメーカーが提案する改訂版制服の実物見本を提出してもらい、あわせて、各メーカーのプレゼンテーションを実施し、最終的に、本校制服の取扱メーカーを決定していきます。